

令和4年度 第5回こみっとフェスティバル実行委員会 会議の概要

日時 及び場所	令和4年8月23日（火）13:30～15:30 水戸市役所2階 市民協働会議室「こみっとルーム1・2」
参加者	<p>団体： NPO法人ちいきの学校，公益社団法人いばらき被害者支援センター，子育て支援ビ・リーフ，にこにこ食堂，認定NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ グッジョブセンターもと，水戸市環境保全会議，水戸黄門愛好会，一般社団法人大学女性協会茨城支部，聴覚障がい者就労支援施設工房 ふくろう，茨城大学チームこみフェス</p> <p>水戸市：白石，入野，浅川，矢部 …（事務局）</p>
内容 (要旨)	<p>各分科会からの報告</p> <p>・ メインコート分科会（メインコート） 募集超過に対する対応 募集申込において，単独でのコーナー（市民活動相談・交流コーナー，物販・体験コーナー）への申込の際に，募集超過により希望に沿うことができかねる場合，活動発表コーナー又は展示への声掛けを行う。活動発表コーナーと重複でのブース出展（市民活動相談・交流コーナー又は物販・体験コーナー）への申込の場合，ブース出展の代替案として展示を紹介することで，団体の希望コーナーへの出展を可能な限り，叶えることとしたい。</p> <p>・ メインコート内での企画案 前回7月に開催された広報分科会内で，当日パンフレット裏表紙に掲載するものの案として，迷路が挙がっていたことから，迷路と合わせてスタンプラリー（3個程度）をパンフレット裏表紙に掲載したい。また，スタンプラリーを行った人への景品として，みとちゃんのイラストを使用した缶バッジを検討している。</p> <p>質疑応答は次のとおりである。 Q. 缶バッジを作る予算はあるのか。 A. 缶バッジ作成キットは以前，実行委員会として購入済みであるため，改めて予算をつける必要性はない。 →実行委員会所属団体から，缶バッジ作成作業を担うことができるので，お声がけいただきたいとの申出があった。</p> <p>・ メインコート分科会（活動発表） 活動発表コーナー出展団体が動画作成時にイメージしやすいよう，サンプルを作成し，Youtubeにて公開する。サンプル動画の撮影協力団体は実行委員会所属団体から選ぶこととする。動画のおおまかな内容としては，全体として3分～3分30秒とし，最初の30秒で団体紹介，最後の30秒で団体告知とし，間の2分程度は団体の自由とする方向で検討している。また，サンプル動画は編集の出来具合によって，3種類作成し，出展団体への理解度を高めるとともに，動画編集へのハードルを下げる効果が出るよう工夫したい。</p> <p>・ 広報分科会 広報物の表面には，「こみっとフェスティバル＝ボランティア」を印象付けるよ</p>

うなキャッチフレーズを取り入れる。当日パンフレット内コーナー紹介では、写真を用いることで、こみっとフェスティバルとは何かをわかりやすく伝えるよう工夫する。また、当日パンフレット裏表紙には、過去の広報物でも使用された人型のイラストをぬり絵とする等、子どもたちが楽しめるようなものとする。さらには、前述のイラストのネーミングを検討することとしたい。

(1) 「第 11 回こみっとフェスティバル 2023」 出展団体募集チラシ配布先(案)について

案のとおり、承認された。

(2) 広報活動について

案のとおり、承認された。

茨城大学チームこみフェス提案「前夜祭」企画プレゼン

案のとおり、承認された。

意見等は次のとおりである。

- ・高校生をターゲットとしていることに合わせ、広報として大学生管理の TikTok アカウントの運用を始めるのはどうか。
- ・こみっとフェスティバルの前夜祭的イベントとしての位置づけではあるが、前日に行うものではないため、企画のネーミングを変更してはいかがか。
- ・広報分科会内で挙がっている人型のイラストのネーミング決めを組み込むのはどうか。前夜祭で投票、2月のこみっとフェスティバル当日に結果発表にする等、こみっとフェスティバル当日に足を運んでもらえるような仕組みがあると効果的ではないか。
- ・前夜祭企画の開催目的を達成できるよう、さらに協議を重ねて、是非成功させてほしい。

以上